

2016年9月号

9月15日(木)発行

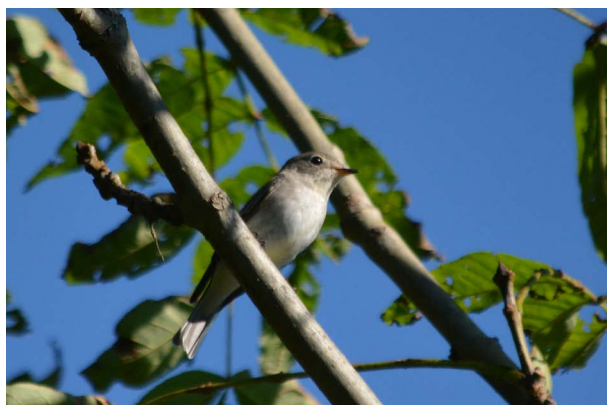
釧路湿原国立公園

温根内ビジターセンター

月刊

温根内通信

No. 240



台風過ぎて深まる秋…

立て続けに上陸した台風。「こんな釧路湿原は初めて見た。」地元の人たちからはこんな声も多く聞かれました。

ヨシやガマは強風で傾いてもなお、子孫を残そうと踏ん張ります。台風の影響が去ると、朝晩に涼やかな風が吹くようになりました。木の葉は色づき始め、ウメバチソウが見頃を迎えました。

☆☆☆温根内ビジターセンター 探勝木道周辺の自然情報☆☆☆



～温根内探勝木道周辺の植物・昆虫～



【エゾリンドウ】
リンドウ科 蝦夷竜胆
ハンノキ林内や VC 前の
木道でも見られます。春に
咲くフデリンドウと並ん
で、温根内周辺で咲く数少
ないリンドウ科の花です。



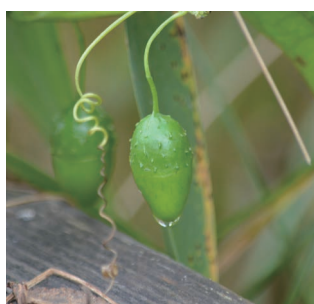
【コガネギク】
キク科 黄金菊
この時期から開花するキク
科の花です。ミズゴケ湿原
に咲く最後の花ですが、鶴
居軌道沿いでも見ることが
できます。



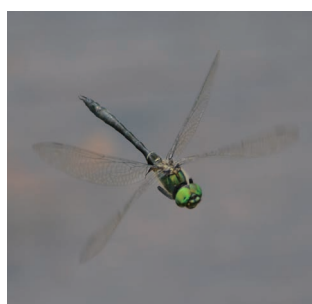
【ナガボノシロワレモコウ】
バラ科 長穂白吾亦紅
「我もこうありたい」 から付い
たなど、名前の由来が諸説あ
るワレモコウ属の仲間です。
ミズゴケ湿原の傍のハンノキ
林に咲いています。



【ヒメカイウ (実)】
サトイモ科 姫海芋
夏に仏炎苞をつけていたヒ
メカイウが、赤く実り始め
ました。おいしそうにも見
えますが、毒があるらしく、
動物は手をつけません。



【ゴキツル (実)】
ウリ科 合器弦
「器」を「合」わせたよう
な実になることから名付け
られました。根気よくハン
ノキ林の足元を探してみ
てください。



【コエゾトンボ】
エゾトンボ科 小蝦夷蜻蛉
秋のトンボが飛び始めてい
ます。エゾトンボの仲間は、
人前で絶妙に数秒間、ホバ
リングをして、撮影者をヤ
キモキさせます。

〇表紙の写真 上：ガマの果穂 中右：コサメビタキ 中左：ウメバチソウ 下：ヌメリスギタケモドキ

～温根内探勝木道周辺の野鳥～



【アオジ（幼鳥）】 夏鳥
ホオジロ科 青鷲
茂みに隠れてなかなか姿を見せてくれませんが、アオジの幼鳥もかなり大きくなり、旅立ちの時期を迎えようとしています。



【ゴジュウカラ】 留鳥
ゴジュウカラ科 五十雀
ハンノキ林を他のカラ類などと混群を作り移動していました。好奇心旺盛で、人のすぐ近くにまで寄って来ることがあります。



【アカゲラ】 留鳥
キツツキ科 赤啄木鳥
キツツキの仲間で最もポピュラーかもしれません。見つけると嬉しくなります。「キョッ」という鳴き声が聞こえたら要注意。



【トビ】 留鳥
タカ科 鷹
本州でもおなじみのトビ。温根内上空からも獲物を狙っています。鶴居村の牧草地で群れを成していることもあります。

○温根内探勝木道周辺で観察された花（8月15日～9月14日）※和名は五十音順

■アキノウナギツカミ■アメリカセンダングサ■イケマ■イチゲフウロ■イヌタデ■イヌトウバナ■ウド■ウメバチソウ■エゾイヌゴマ■エゾイラクサ■エゾオオヤマハコベ■エゾシロネ■エゾトリカブト■エゾナミキ■エゾノコギリソウ■エゾノヨロイグサ■エゾヤマアザミ■オオアワダチソウ■オオイヌタデ■オオダイコンソウ■オオバコ■オオバセンキュウ■オオヤマサギソウ■オオヨモギ■オトギリソウ■カタバミ■キオン■キツネノボタン■キツリフネ■キンミズヒキ■クサフジ■クサレダマ■クルマバナ■ゲンノショウコ■コウゾリナ■コガネギク■ゴキツル■コハコベ■サラシナショウマ■サワギキョウ■シオガマギク■シロツメクサ■セリ■タニソバ■ツリフネソウ■トウヌマゼリ■ドクゼリ■ナガボノシロワレモコウ■ネジバナ■ノブキ■ハッカ■ハナタデ■ハンゴンソウ■ヒメカイウ■ヒメジョオン■ヒヨドリバナ■ヒロハヒルガオ■ヘラバヒメジョオン■ホザキシモツケ（木本）■ホソバアカバナ■ホソバイラクサ■ホソバノヨツバムグラ■ミズ■ミゾソバ■ミツガシワ（季節外れ）■ミツバフウロ■ミツバベンケイソウ■ミツモトソウ■ミミコウモリ■ミヤマアキノノゲシ■ムラサキツメクサ■メマツヨイグサ■モウセンゴケ■ヤナギタンポポ■ヤブジラミ■ヤブハギ■ヤブマメ■ヤマハギ（木本）■ヤマハハコ■ヨシ■ヨブスマソウ

○温根内探勝木道周辺で観察された鳥（8月15日～9月14日）※和名は日本鳥類目録第7版の順
■ヒシクイ■キジバト■アオバト■アオサギ■オオヨシゴイ■タンチョウ■クイナ■オオジシギ■オジロワシ■トビ■ハイタカ■ノスリ■コゲラ■アカゲラ■モズ■ハシボソガラス■ハシブトガラス■ハシブトガラ■ヒガラ■シジュウカラ■ショウドウツバメ■ヒヨドリ■ウグイス■エナガ■エゾムシクイ■センダイムシクイ■メジロ■マキノセンニュウ■シマセンニュウ■コヨシキリ■ゴジュウカラ■キバシリ■ムクドリ■ノゴマ■ノビタキ■コサメビタキ■ニュウナイスズメ■カワラヒワ■ベニマシコ■アオジ■オオジュリン

※旬の自然情報についてはお気軽にスタッフまでお尋ねください。

※温根内木道周辺に咲いている花を折ったり持ち帰ったりしないようお願いします。また、木道から降りて写真を撮ることはおやめください。皆様が気持ちよく散策・観察できるようご理解とご協力をお願いします。

☆☆☆☆トピック 8月の台風と大雨の影響について☆☆☆☆

温根内ビジターセンター 指導員 藤原伸也

今年8月、北海道には立て続けに台風が上陸・接近し、各地に大きな被害をもたらしました。このたびの台風により被災された方々には、心よりお見舞いを申し上げます。

ここ温根内でも、17日に上陸した台風7号により強風が吹き荒れ、翌日には木道周辺で10ヶ所もの倒木があり、一時的に通行を規制せざるを得ない事態となりました。その後も台風11号、9号、10号の影響で大雨が降り、異例続きの8月となりました。次のページに、8月の降水量を棒グラフで表してみました。台風11号が上陸した21日の降水量は142.5mm。これは鶴居村の8月の平均降水量とほぼ同量ですので、1ヶ月分の雨が1日で一気に降ったこととなります。私はその日、木道を巡回していましたが、巡回中に鶴居村から携帯電話に自主避難を呼びかける通知が届き、大変驚きました。

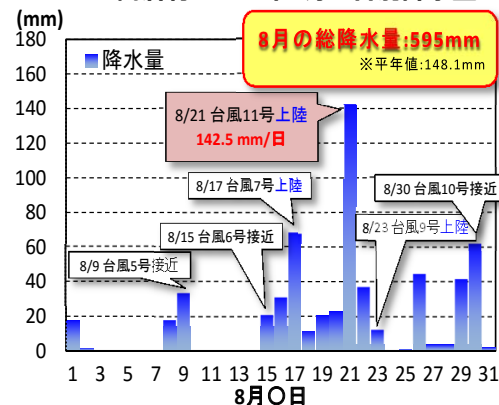


鶴居軌道跡の倒木(8/18)



浸水した木道の様子(8/21)

降水量 鶴居村 2016年8月の日別降水量



8月の総降水量は595mmとなり、1ヶ月の降水量としては過去最高を更新しました。これまでの月降水量の観測史上1位は98年8月の360mmでしたので、この8月の雨量がいかに飛び抜けていたかがわかります。幸いにして鶴居村内では大きな被害はありませんでしたが、今後の冬に向けた天候が非常に気になるところです。

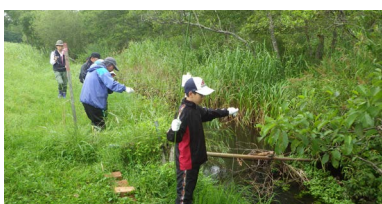
一連の台風が過ぎ去った9月初旬、新釧路川の右岸堤防に行ってみました。そこに広がっていたのは、まさに水の湿原。湿原内はなかなか水が引かず、湖のような状態となり、水鳥がたくさん憩う姿もありました。台風の猛威を痛感するとともに、釧路湿原の貯水能力と生物の逞しさを目の当たりにした気分でした。気候的に最も心地のよいはずの8月に、雨の多かったのにはがっかりされた来訪者も多かったと思いますが、これも湿原の一つの姿と捉えていただければと思います。

なお、現在は温根内木道は普段通り利用できますので、ぜひともご利用ください。



新釧路川右岸堤防からの様子

☆☆☆自然ふれあい行事が開催されました☆☆☆



○「ザリガニウォッチング～ウチダザリガニ編～」8月14日(日)

参加者数：13名 講師：山岸 彬

今年もウチダザリガニ(特定外来生物)を釣って観察するザリガニウォッチングを行いました。パークボランティアの山岸講師に手ほどきをしていただいた後、ザリガニ釣りを始めました。釣果が合計5匹と例年になく少なかったこの日ですが、見事に釣った子供たちからは歓声が上がりました。



○「秋の湿原花ハイク」9月11日(日)

参加者数：12名 講師：若山公一

清々しい好天に恵まれたこの日、秋の植物を観察する花ハイクが行われました。若山講師からは、湿原の花の名前の由来を丁寧に教えていただいたほか、湿生植物が世界的にも徐々に減少傾向にあることなどを説明していただきました。参加者は興味深く聞き入るとともに、去りゆく花の季節を惜しむ声もありました。

☆☆☆☆イベントのご案内(10月)事前の申し込みが必要です☆☆☆☆

○温根内ビジターセンター ⇒お申し込み ☎ 0154-65-2323

♪ザリガニウォッチング2～ニホンザリガニ編～

〔日時〕10月16日(日) 10:00～12:00 〔定員〕15名(小学生は保護者同伴)

〔参加費〕無料

〔場所〕温根内ビジターセンター

釧路湿原に生息するニホンザリガニ(絶滅危惧Ⅱ類:VU)はどんな生き物なのでしょう？生態を知り、どのような環境で暮らしているのかを観察します。

○塘路湖エコミュージアムセンター(あるこっと) ⇒お申し込み ☎ 015-487-3003

♪秋のバードウォッチング

〔日時〕10月30日(日) 10:00～12:00 〔定員〕15名(小学生は保護者同伴)

〔参加費〕無料

〔場所〕塘路湖エコミュージアムセンター

～スズメバチにご注意を！～

8月から9月はスズメバチが活発に活動する時期です。木道を歩く際には黒い服装をできるだけ避け、匂いの強い香水も控えるようお願いします。

～訂正とお詫び～

前号の温根内通信において、バードカーピング初心者講座1回目の開催日を9月11日と案内しておりましたが、正しくは9月4日の誤りでした。参加を予定していただいた皆様には大変ご迷惑をおかけいたしました。以降、十分に注意いたします。申し訳ありませんでした。

月刊 温根内通信 No.240

発行：釧路湿原国立公園 温根内ビジターセンター

〒085-1145 北海道阿寒郡鶴居村字温根内

Tel: 0154-65-2323 Fax: 0154-65-2185

E-mail: ovc@hokkai.or.jp

ホームページ: <http://city.hokkai.or.jp/~kk946/>

fFacebook: 温根内ビジターセンター フェイスブック

開館時間: 10:00～17:00(11月～3月は16:00まで)

休館日: 毎週火曜日(12/29～1/3は休館) 入館無料